

## 学術局活動報告書

令和3年11月28日

阿倍野区理学療法士会学術局長 山崎道晴

### 1. 件名

阿倍野区理学療法士会研修会主催 新人教育プログラム(C3・C5)

### 2. 日時・講師・テーマ

2021年(令和3年)11月25日 木曜日

1部 18時50分～19時52分

テーマ:循環器疾患におけるリスク管理

講師:清水将史(大阪市立大学医学部附属病院)

2部 20時00分～21時04分

テーマ:住環境支援に役立つ建築の知識

講師:起田陽子(シャローム訪問看護ステーションサテライト阿倍野)

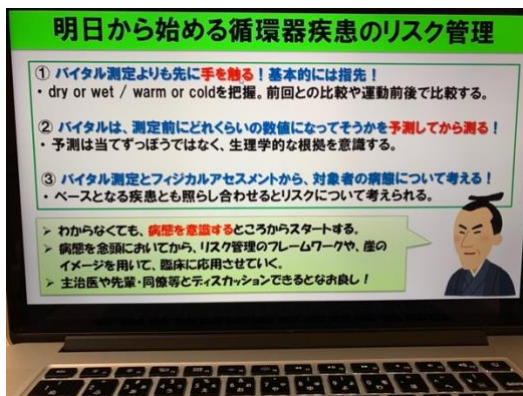
### 3. 場所

WEB(ZOOM を用いてオンラインにて実施)

### 4. 参加者(運営スタッフを除く)

1部:29名 2部:29名 (満員御礼)

### 5. 活動風景



### 6. 所感

前回に同様、『若手セラピストが押さえるべきポイント』というコンセプトで開催させていただきました。1部の内部障害では、どうしても難しくなりがちな、心不全のリスク管理に関して、沢山の図解を用いて非常にわかりやすく解説していただき、2部の地域リハでは、建築士の視点から障害を持たれた対象者へ「より良く暮らすための工夫」を講義していただきました。両研修では、定員を超える申し込みがあり、当分野への理解が目目の前の対象者の益に直結すると再認識しました。引き続き、本局は、府下の理学療法士へ学術的価値を提供できるよう尽力して参ります。